

(自 平成29年4月1日) 至 平成30年3月31日)



河西工業株式会社

証券コード No 7256

株主の皆様へ

■計訓

- 1. 社会の信用を "Gain Trust from Society"
- 2. 企業の繁栄を "Seek Prosperity for Company"
- 3. 相互の幸福を "Share Happiness with Everybody"

■ 経営理念

河西グループは

誠意と新しい技術の創造によって 価値ある商品、サービスをグローバルに提供し、 顧客、株主、従業員をはじめ、

全ての関わる人々の幸福を実現します。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第87期(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)の 事業の概況等についてご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、米国では堅調な雇用情勢、所得環境の下で増加した個人消費、住宅販売に支えられ順調に推移しました。中国では小型乗用車減税やインフラ投資等の各種政策効果もあり好調を維持しております。欧州においては、ユーロ圏では雇用情勢の改善に支えられた堅調な個人消費等を背景に緩やかな回復が続きましたが、英国では個人消費等の内需の減速で景気回復は鈍化しております。

我が国経済においては、海外経済の緩やかな回復、好調な企業収益、 雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの関連する自動車業界では、米国市場において、上期は 昨年並みのマーケット水準となりましたが、下期は市場の勢いは鈍化 し、冷え込みの傾向となりました。中国市場では昨年度は、減税政策に より販売台数が過去最高水準となりました。今年度についても引き続き、 SUV車種の販売が好調で販売台数はさらに増加しました。欧州市場で は英国ではやや停滞がみられたものの、欧州市場全体では堅調な成長と なりました。国内市場では好調な軽自動車の販売に牽引され、堅調な動きを維持しております。

このような経営環境の中で、当社グループではグローバルな自動車内装部品メーカーとしての地位を確立すべく、品質の確保、生産性向上と原価低減活動の推進、製品開発力・技術力の強化を図っております。さらに、海外を含む事業展開を積極的に進めており、当連結会計年度においては、欧州における顧客への対応と今後の更なる事業拡大を図る為、スロバキア共和国ニトラ州レビツェ市に「KASAI SLOVAKIA s.r.o.」を新規設立いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、アジアセグメントにおいては新規立上げ車種の好調な販売状況によって大幅増収となったものの、日本及び北米セグメントにおける当社受注車種の減産の影響により、2,240億36百万円(前連結会計年度比0.7%増)にとどまりました。営業利益については、新車立上げ準備費用の増加や、減産地域の収益悪化の影響により、139億66百万円(前連結会計年度比12.1%減)、経常利益は144億20百万円(前連結会計年度比7.9%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は77億9百万円(前連結会計年度比14.5%減)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご指導を 賜りますようお願い申し上げます。

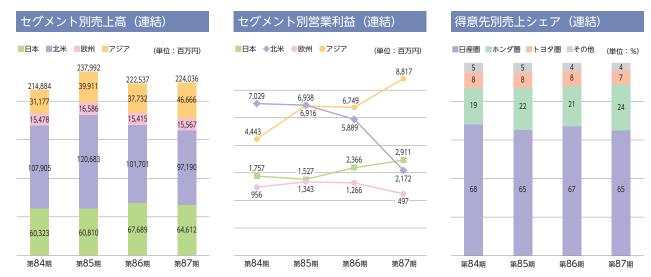


代表取締役会長 最高経営責任者 渡邊 邦幸

代表取締役社長 最高執行責任者 堀 浩治

平成30年6月

セグメント別業績



(注) 第87期から当社グループ内の業績管理区分を一部見直し、KASAI INDIA (CHENNAI) PRIVATE LTD.を、アジアから欧州のセグメントに変更いたしました。これに伴い、第86期および第87期の数値は、同社を欧州のセグメントに含めていますが、第84期および第85期は、アジアのセグメントのままとなっています。

(日本)

当社受注車種の減産や生産終了により、売上高は646億12百万円(前連結会計年度比4.5%減)となりましたが、経費削減や合理化活動により、セグメント利益は29億11百万円(前連結会計年度比23.1%増)となりました。

(米米)

当社受注車種の減産により、売上高は971億90百万円(前連結会計年度比4.4%減)、セグメント利益は21億72百万円(前連結会計年度比63.1%減)となりました。

(欧州)

新車立上げ効果により、売上高は155億67百万円(前連結会計年度比1.0%増)となりましたが、販売車種の車種構成の変化やスロバキアの新会社設立費用の発生もあり、セグメント利益は4億97百万円(前連結会計年度比60.8%減)となりました。

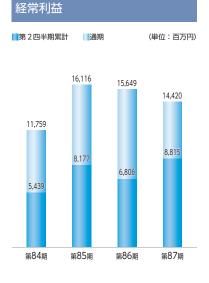
(アジア)

中国での当社受注車種の増産や新規立上げ効果により、売上高は466億66百万円(前連結会計年度 比23.7%増)となり、セグメント利益は88億17百万円(前連結会計年度比30.6%増)となりました。

財務ハイライト(連結)

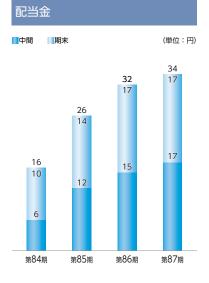












連結貸借対照表 (要旨)

	(単位:百万円)
第87期	第86期
2018年3月31日	2017年3月31日
2010437311	2017年3月31日

(資産の部) 流動資産 67,553 64,906 固定資産 73,440 71.749 有形固定資産 61,617 60.040 無形固定資産 1.572 1.714 投資その他の資産 10,250 9.993 資産合計 140,993 136,655 (負債の部) 流動負債 51,287 52,100 固定負債 19.992 23.513 負債合計 71,280 75,613 (純資産の部) 53,225 株主資本 59,878 資本金 5,821 5,821 資本剰余金 5,809 5,477 利益剰余金 48.832 42,428 △502 自己株式 △585 その他の包括利益累計額 1.151 378 新株予約権 85 29 7,352 非支配株主持分 8,654 純資産合計 69,713 61,041 負債純資産合計 140,993 136,655

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

		(単位・日月日)			
	第87期	第86期			
	自2017年4月1日 至2018年3月31日	自2016年4月1日 至2017年3月31日			
売上高	224,036	222,537			
売上原価	192,011	189,889			
売上総利益	32,024	32,648			
販売費及び一般管理費	18,057	16,760			
営業利益	13,966	15,888			
営業外収益	1,236	1,062			
営業外費用	782	1,301			
経常利益	14,420	15,649			
特別利益	429	30			
特別損失	884	388			
税金等調整前当期純利益	13,965	15,292			
法人税、住民税及び事業税等	3,776	4,644			
法人税等調整額	92	△199			
当期純利益	10,096	10,847			
非支配株主に帰属する当期純利益	2,387	1,829			
親会社株主に帰属する当期純利益	7,709	9,017			

⁽注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

· · · · · ·			
	第87期	第86期	
	自2017年4月1日 至2018年3月31日	自2016年4月1日 至2017年3月31日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,988	20,115	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,810	△11,026	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△840	△8,877	
現金及び現金同等物に係る換算差額	366	△1,329	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,704	△1,117	
現金及び現金同等物の期首残高	14,285	15,403	
現金及び現金同等物の期末残高	17,990	14,285	

⁽注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

⁽注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

1. 福岡県に新工場を開設

当社の100%子会社で、主に日産向けドアトリムなどの自動車内装用部品を製造する九州河西株式会社(本社:大分県宇佐市)は、福岡県苅田町に新工場を開設いたします。敷地面積は約17,000㎡、工場建設予定地の近隣には日産自動車九州の工場があり、お客様への利便性を向上させるため、新工場の生産能力は年間最大30万台を見込んでいます。

約30億円を投じて作る新工場は、グローバルで事業展開する当社のスタンダード工場と位置づけ、生産工程の自動化、IoT技術を活用した生産管理や在庫調整の最適化を進め、環境に配慮した設備等を備えた最新鋭の工場として、2019年半ばの稼働を目指してまいります。



2. 米国テネシー州にインサイト工場を開設

当社の米国子会社であるKASAI NORTH AMERICA, INC. (以下「KNA」) は、米国テネシー州にある北米日産会社のILC (Integrated Logistics Center) 敷地内に、インサイト工場を開設いたしました。インサイトの敷地面積は約23,000㎡であり、2018年1月から日産車向け天井部品の製造を始めております。本工場設立の目的は、部品輸送費の低減と、日産との継続的な関係構築であります。

KNAは、今後もお客さまのご期待にお応えしながら、お客さまとの強固な関係を構築し、北米地域での事業拡大に努めてまいります。



3. KASAI UKが「Europe Regional Quality Award 内装・外装トリム部門」を受賞

当社の100%子会社で、主に英国日産、英国本田、ジャガー・ランドローバー(JLR)向けに自動車内装用部品を製造している、KASAI UK LTDは、2017年9月にスペインのバルセロナで開催された Nissan Supplier Quality Award贈呈式において、欧州日産から「Europe Regional Quality Award 内装・外装トリム部門」を受賞いたしました。KASAI UKによる同賞の受賞は、2014年に続き、今回が2度目であり、内装・外装トリム製品の品質、コスト、納入面において、欧州日産から高い評価をいただいたことによるものです。

KASAI UKは、今後もお客さまからの品質を始めとする各種要求事項に真摯に取組み、更なる事業拡大と企業競争力の強化を目指してまいります。



受賞トロフィ

会社概要 (平成30年3月31日現在)

商 号 河西工業株式会社

事業自動車内装部品の製造・販売及びこ

れに付帯する一切の事業

創 業 年 月 明治45年1月 設 立 年 月 昭和21年10月 資 本 金 58億21百万円

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

従 業 員 数 単独1,215名 連結8.818名

株式の状況 (平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数 発行済株式の総数 127,695,000株 39,511,728株

(うち自己株式780,982株)

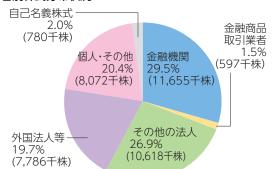
株主数 11,679名

大株主(上位5名)

株 主 名	持株数	持株比率
長瀬産業株式会社	5,404 千株	13.9%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	3,927 千株	10.1%
株式会社りそな銀行	1,825 千株	4.7%
株式会社タチエス	1,692 千株	4.3%
株式会社横浜銀行	1,276 千株	3.2%

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



事業所

本店及び本社 〒253-0106

神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地 電話 0467 (75) 1125

(総務部ダイヤルイン)

寒川工場 神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地

電話 0467 (73) 2030 (管理課ダイヤルイン)

寄 居 工 場 埼玉県大里郡寄居町大字赤浜158番地 電話 048 (582) 3355 (代表)

Fig. 0 10 (302) 3333 (1

子 会 社 国内6社 海外13社

関連会社 国内3社 海外5社

役 員 (平成30年6月22日現在)

濞 邦 渡 幸 代表取締役会長 浩 治 代表取締役社長 堀 沢 正 基 取締役 専務執行役員 杉 半 谷 勝 取締役 専務執行役員 至 Ш 取締役 専務執行役員 西 之* 締 役 H. 息 宏 取 伊豆野 学* 取締役 監査等委員 平 \blacksquare 省 = *取締役 監査等委員 和 彦※ 取締役監査等委員 横 Ш

(注) ※印は社外取締役であります。

株主メモ

事 業 年 度 4月1日~翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会毎年6月

株 主 名 簿 管 理 人 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社

証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1 TEL:0120-232-711

(通話料無料)

郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告

(http://www.kasai.co.jp/) やむを得ない事由によって電子 公告による公告ができない場合 は、日本経済新聞

(ご注意)

- 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。 口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UF | 信託銀行本支店でお支払いたします。

●ホームページのご案内

企業活動全般の情報や決算発表資料等を 適時掲載しておりますので、是非ご活用 ください。

http://www.kasai.co.jp/





